

時間を掛けて少しずつ
オーナーと共に作った1台。
このカスタムを「どこかで見た
ような?」と感じた人はお目が高い。
EXILEメンバーが多数
出演する映画『ハイ&ロー』で、
主要キャラクターのひとり、コブラ
が乗っていた1台だ。しかし本
来のオーナーである小島健斗さん
は、バイオレントな映画の世界と
は対極の雰囲気を持つ好青年だ。
小島さんがこの車両を購入した
のはまだ学生だった10年。すぐに
カスタムしたかったが、
まだ若くて金銭的な制約
があったので、少しずつ
理想に近づけていった。
「全体的にコンパクトで、
クラシカルなスタイルに
したいという希望を、ピ
ルダの鈴木さんに伝え
ました。ちよつとずつカ
スタムしたので、完成し
たのは3年前ですわね」
'04年以降のスポーツスターは、
振動吸収用のゴムを介してエンジ
ンを搭載するラバーマウントフレ
ームを採用しているため、'03年以
前のフレームよりも大柄でファッ
トなシルエットになる。そのため
コンパクトに作りにくいのだが、
この車両はそれを感じさせない。
鈴木さんは言う。
「フェンダーストラットをカット
したり、フューエルタンクを小さ
くするのももちろんですが、タン
クの搭載位置を後方に移し、ハイ
トの高いタイヤを装着して全体の



ここに技あり!
タンクは幅を詰めて
後方にオフセット。

タンクは真ん中で割って左右の
幅を詰めてスリムに。EFI車は
燃料ポンプを内蔵しているので
作業には高い技術が必要。搭載
位置は後方に移動し、視覚的な
重量バランスを車体中央に移し
てコンパクトに見せている

昨年公開された
あのヒット映画で
主役級の活躍を見せた!

Model
2008
XL883L
アイアン883

パーツをなるべく車体の中央
に寄せ、ハイトの高いタイヤ
を装着することで相対的に小
さな印象になるよう仕上げた。
旧車風のペイントもクールだ



1:ヘッドライトはバ
イザーを外してボトム
マウントに。さらにス
テムをブラックアウト
し、レンズもスモーク
にしてボリューム感を
抑える 2:ハイトの
低いドラッグバーをセ
ット。スイッチはパー
内蔵とし、ブレーキマ
スターとクラッチは小
ぶりのグリメカ製を装
着する 3:タンクを
上げ、配線をフレーム
内に隠すことでエン
ジン周りに空間を作る。
これも車体に軽快な印
象を与えるテクニック



Shop
セレクトッド 東京店
東京都大田区新蒲田1-7-4 TEL03-6424-8265
http://www.selected.co.jp

SELECTED CUSTOM

#001

トータルバランスでコンパクトに見せる! Build To Compact

スホスタを「コンパクトにしたい」という要望は多い。
それに応えるため、プロのビルダーはパーツを小さくするだけでなく
全体のバランスを考え、視覚効果を利用して小さく見せている。
text / Y.Fujita 藤田佳照 photo / S.Ise 伊勢悟

視覚的な
重心の集中化が
コンパクトに
見せる秘訣!



MOTORCYCLE

「少しずつ理想のカタチに。いつまでも未完成です!」

「都会を軽快に走りたい」という要望通り、コンパクトに仕上げた車体は、混雑した東京の道を気持ちよく走り抜けていく



#001

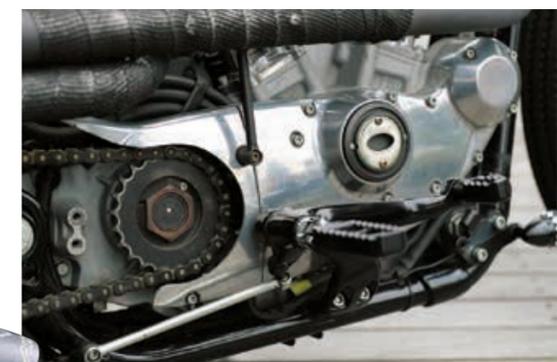
Technique Build To Compact

バランスで小さく見せています」リアフェンダーを短くし、タンクを後方に下げること、視覚的に重量を感じるパーツが車体中央に集中する。すると車両がコンパクトに見えてくるのだという。また、ハイットの高いタイヤも、車体を横から見たときにホイールを大きく見せる効果があり、相対的に車体が小さく感じるのでそうだ。「アルミの地色は膨張して大きく見えるので、スプロケットカバーをカットしてポリウレタン感を抑えるようにしました。全体的にブラックを多用しているのも、小さく見せる仕掛けのひとつです」特徴的なペイントはオーナーが



好きなタバコの銘柄から着想を得たもの。ところどころ擦れたペイントが、オーナーの要望通りのヴィンテージ感を演出している。「これからもカスタムを楽しみながら乗っていきたいです。次はエンジン音をポアアップして排気量を大きくしたいですね」と小島さんは言う。車両を手に入れたから8年。年月を掛けて少しずつコンパクトに作ってきた愛車は、スクリーンの中で注目を集めるほどに大きく成長した。「いつまでも未完成です!」と笑う小島さんの姿から、永く楽しめるスポーツスターというバイクの本質が垣間見えた。

1: テールを跳ね上げてワンオフシート。後端にはめ込まれたオーナメントはセレクトッドのトレードマーク。後方から見えるシート裏側にはハーレー純正グッズのドアノッカーを装着する 2: ETCをサイドナンバーステーの裏側に隠すことでルックス的にスッキリさせ、使いやすさも高める 3: 旧車風タイヤをセットした純正ホイールはパウダーコートでブラックに 4: モトガジェット製のヴィンテージ風メーターは、ワンオフステーでステムの後ろにセット 5: 車体下部をスッキリさせるため、エキゾーストはハイマウントに 6: ストラットをカットして上方に曲げ、フラットフェンダーをセット。ペイントは「ナチュラル」によるもの



数々のショーでアワードを獲得するセレクトッド店。代表の西岡竜一朗さんはEFIチューニングも得意で、安全で楽しいバイクをユーザーに提供している



ここに技あり!!

スプロケットカバーをカットして小さく見せる。

アルミのシルバーは膨張色なので、ブラックに比べて大きく見える。そこでスプロケットカバーをカットして面積を小さくした。チェーン化することでRタイヤを前方にオフセットし、全長を短くすることも可能に



Owner
小島健斗さん
愛車を買ってすぐに同店を訪れてカスタムを開始。少しずつイジってきたのでショップとの付き合いは深い。よくしゃべるが実は人見知り

Builder's Voice



鈴木飛雄さん
「コンパクトに作るならパーツを小さくするのがセオリーですが、それ以外にも搭載位置やペイントによって、視覚的に小さく見せることもできます。アイデア次第でワンオフするより効果がある場合もあります」